



④ バリアフリー・ユニバーサルデザイン

自律移動支援プロジェクト実証実験

ユニバーサル社会の実現のための社会基盤づくりを目指します。

官庁施設のバリアフリー化

新築・既存の官庁施設のバリアフリー化を推進します。

にぎわい近畿

産業いきいき近畿

セーフティ近畿

多文化共生近畿

エコ近畿

自律移動支援プロジェクト

福井 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 三重
神戸市

概要

「ユニバーサル社会」の実現のため、ユビキタスネットワーク技術*1を使って、「移動経路」、「交通手段」、「目的地」等の情報について、「いつでも、どこでも、だれでも」アクセスできる環境をつくることを目的としています。

平成17年度の整備内容

実証実験エリア内に情報提供装置(ICタグ*2、無線マーカー*3等)を設置し、携帯端末に音声や画像で移動経路、交通手段、目的地等の情報を提供します。

平成17年度は、神戸市内において本格的な実証実験を行います。その結果を踏まえ、平成18年度以降各地に展開する予定です。



平成17年度本格実証実験エリア(案)



目的地へ安心して確実に到着できる環境づくり



すべての情報を一つの携帯端末で入手

用語解説

- *1 ユビキタスネットワークとは、生活や社会の至る所で、何ら制約を受けず、自由に、ストレスなく、安心して利用できる情報通信ネットワークや通信サービスの環境のことをいいます。
- *2 ICタグとは、数ミリ程度のICチップと、データを送受信するためのアンテナを内蔵したタグのことをいいます。ICチップには、モノを識別するための情報などを格納でき、無線を使って読み出すことが可能です。
- *3 無線マーカーとは、専用携帯端末を持った利用者が近づくと専用携帯端末が情報を自動的に受信する、路上等に設置された情報発信端末をいいます。

官庁施設のバリアフリー化

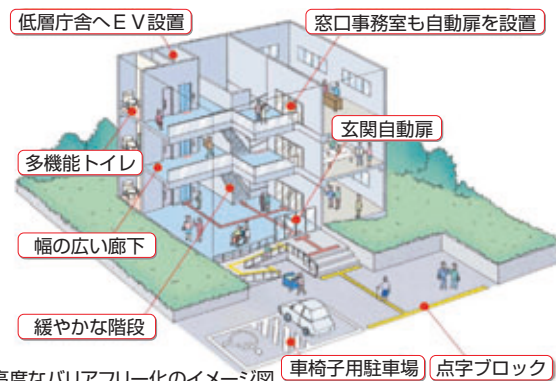
福井 滋賀 京都 大阪 兵庫 奈良 和歌山 三重
すべての官庁施設

概要

高齢者や障害者、子供連れを含む全ての人の利用に、よりきめ細かく配慮したバリアフリー*4化のための施策を推進します。

新築のみならず、既存施設のバリア

フリー改修にも積極的に取り組んでいきます。



高度なバリアフリー化のイメージ図

用語解説

- *4 バリアフリーとは、高齢者・障害者等が社会生活していく上での物理的、社会的、制度的、心理的及び情報面での障害を除去するという考え方をいいます。またユニバーサルデザインとは、「ユニバーサル(普遍的な、全体の)」という言葉が示しているように、「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障害の有無等にかかわらず、すべての人が平等に利用可能であること念頭に置いたデザインをいいます。